

第17回参与会を開催しました

東京高専は、本校の自己点検・評価を検証することを目的として、外部の有識者で構成する参与会を令和元年5月31日（金）開催しました。今年度は10名の参与の出席を得て行われ、新保校長の挨拶に続き、東京工業大学水本哲弥理事・副学長（教育担当）を会長に選出後、各担当より、近況報告、教育の質保証の取組状況、社会実装教育のジェネリックスキルについて説明が行われました。本校の活動、取組等に対して、各参与から質問、意見、指摘があり、活発な意見交換が行われました。参与からの助言及び提言を踏まえて、改善に向けての方策を検討し、今後の学校運営に活かすこととしています。

